



クマ市街地出没等対策専門家による授業の実施について

■■目的■■

山形県立村山産業高等学校みどり活用科は森林や林業について学ぶカリキュラムを有する学科である。クマの市街地出没頻度が高まっている現在、野外での実習を行う際には細心の注意を払う必要がある。今回、みどり活用科の緑地保全コースの生徒を対象として、東北野生動物保護管理センターから講師を招き、クマの生態や遭遇時の対応など、安全に実習をするうえで必要な措置について、実践的な学習を行う。

■■講師■■

東北野生動物保護管理センター 岡田愛氏

■■日程■■

- 日時 令和8年7月22日(水) 13時40分から15時20分
- 会場 山形県立村山産業高等学校 学科連携室 (村山市楯岡北町1丁目3-1)
東熊野演習林 (村山市大字本飯田)
- 参加生徒 山形県立村山産業高等学校
みどり活用科 緑地保全コース 3年生8名、2年生7名(予定)
- タイムテーブル
 - 講義(13時40分~14時30分)
(演習林へ移動 10分程度)
 - 演習林での講座(14時40分~15時20分まで)

■■ポイント■■

村山産業高等学校みどり活用科は、県内で唯一、森林や林業について学ぶカリキュラムをもつ農業科です。森林の管理や森林資源の活用について日々実践的に学んでいます。

クマが日常的に出没する社会においても、安全に配慮した実習を継続的に運営していくにあたり、専門的な知見を得る必要性を感じ、今回県環境エネルギー部のクマ市街地出没等対策専門家派遣事業に申込み、授業を企画しました。

つきましては、事業の周知及び当日の取材について御協力をお願いします。

【本件に関するお問い合わせ・取材の申し込み】

山形県立村山産業高等学校 担当：みどり活用科 樺沢 智

E-mail skabasawas@yamagataps.jp / TEL 0237-55-2537 (代表) / FAX 0237-55-5134

住所 〒995-0011 山形県村山市楯岡北町1-3-1